国立大学法人 大阪大学
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1
TEL: 06-6877-5111 (代)
www.osaka-u.ac.jp

Press Release

イベント通知

2023 年 6 月 9 日

大阪大学感染症総合教育研究拠点（CiDER）シンポジウム

「新型コロナは『５類』になって 何が変わった？変わらない？ 」

7/26（水）18：00～20：00@グランフロント大阪北館タワーB＋ＷＥＢ配信

❖ 概要

５月８日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが 5 類感染症になり、感染症対策は「個人の判断」になりました。

このたび、大阪大学感染症総合教育研究拠点（CiDER）は「CiDER シンポジウム：新型コロナは「５類」になって何が変わった？変わらない？」と題して、2023 年 7 月 26 日（水）にシンポジウムを開催し、これから感染症と社会がどう向き合っていけばよいのかについて、医療現場や職場での感染症対策だけでなく、学校保健やメンタルヘルスの視点からも迫ります。またパネルディスカッションでは、経済学者、国際保健学者、精神保健指定医、感染症専門医、経済界等それぞれの立場から議論を重ね、参加される市民の皆さまに、今後の感染症との向き合い方を考える契機にしていただけますと幸いです。多くの皆さんの本シンポジウムへのご参加をお待ちしています。つきましては、本イベントの周知とシンポジウムのご取材をお願いいたします。

イベント概要

大阪大学 CiDER シンポジウム「新型コロナは『５類』になって何が変わった？変わらない？ 」

【日　　時】2023 年 7 月 26 日（水）18:00-20:00
【場　　所】グランフロント大阪北館タワーB 10 階 RoomB01・02
※オンライン（Zoom）でも配信
【会場定員】150 名　　【参加費】無料
【詳細 URL】https://www.osaka-u.ac.jp/ja/event/2023/07/10380
【申込 URL】https://forms.gle/u2tJaQkUcBRBCbKu5
【プログラム】
▽開会挨拶　金田 安史 大阪大学統括理事・副学長
▽【第１部 ： 講演 】
1)「２類相当と５類はどう違う」
大竹 文雄（大阪大学 CiDER 副拠点長）
2)「医療現場・職場での感染症対策 これまでとこれから」
忽那 賢志（大阪大学大学院医学系研究科感染制御学 教授）
3)「学校での感染症対策 これまでとこれから」
友川 幸（信州大学教育学部 准教授）
4) 「ポストコロナに必要となる職場・学校でのメンタルヘルス対策」
佐久間 篤（東北大学精神神経学分野 助教）

大阪大学
OSAKA UNIVERSITY
国立大学法人 大阪大学
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1
TEL: 06-6877-5111 (代)
www.osaka-u.ac.jp

▽【第 2 部 ： パネルディスカッション】
テーマ：「どうする 新型コロナ『５類』」
ファシリテータ：大竹 文雄
パネリスト：
忽那 賢志，友川 幸，佐久間 篤，
正木 義久（ 日本経済団体連合会 ソーシャル・コミュニケーション本部長）

▽閉会挨拶　木下　タロウ（大阪大学 CiDER 拠点長補佐）

※大阪大学感染症総合教育研究拠点（CiDER）について

大阪大学では、2021 年 4 月に感染症総合教育研究拠点（CiDER）を立ち上げ、①科学的エビデンスに基づく総合的な情報発信と政策提言、②分野横断による予防ワクチン、診断法、治療法等の総合的な研究開発、③医療従事者等への最新技術・知識の教育訓練、将来の感染症対策リーダーの育成に取り組んでいます。詳しくは Web ページをご覧ください。https://www.cider.osaka-u.ac.jp/